

令和元（2019）年度 事業報告書



令和2（2020）年6月

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

地域に貢献し、キリスト教精神の根底にある人間の自由と尊厳を重んじ、平和を愛する人材を育成する。

(2) 学校法人の沿革

- 昭和 62 年 2 月 学校法人稚内北星学園文部省設置認可
昭和 62 年 4 月 稚内北星学園短期大学に英文学科・経営情報学科を設置
平成 12 年 4 月 稚内北星学園大学情報メディア学部情報メディア学科に改組転換
平成 13 年 5 月 稚内北星学園短期大学廃止認可
平成 16 年 4 月 東京サテライト校設置
平成 21 年 4 月 情報メディア学部地域創造学科を設置
平成 21 年 4 月 情報メディア学部の各学科に昼夜開講制を導入
平成 21 年 4 月 社会教育主事課程を設置
平成 22 年 4 月 図書館情報学（司書）課程を設置
平成 25 年 3 月 東京サテライト校閉鎖
平成 27 年 4 月 稚内北星学園大学情報メディア学部地域創造学科学生募集停止
令和 元年 4 月 社会教育主事課程の廃止

(3) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科	摘 要
稚内北星学園大学	平成 12 年 4 月	情報メディア学部 情報メディア学科	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(令和元年 5 月 1 日現在) (単位:人)

学 校 名	入学 定員	入学 者数	収容 定員数	現員数	摘要
稚内北星学園大学 情報メディア学部情報メディア学科	50	39	200	122	
合 計	-	-	200	122	

(5) 役員の概要

(令和元年7月1日現在)

【理事】 (定員数 9名)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	斉藤 吉広	常勤	平成29年5月29日就任
常務理事	金森 勝	常勤	平成29年5月29日就任
理事	保坂日登志	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	伊藤 大道	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	今村 光壹	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	山田 繁春	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	渡邊 裕子	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	佐賀 孝博	常勤	平成29年5月29日就任
〃	安藤 友晴	常勤	平成29年5月29日就任

【監事】 (定員数 2名)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
監事	高橋 淳一	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	山崎 智	非常勤	令和元年5月28日就任

【評議員】 (定員数 19名)

斉藤 吉広	南 満幸	安藤 友晴	遠藤 孝夫
相原 成史	佐賀 孝博	小泉 真也	板橋 幹雄
永井 悦子	神 正子	出村 幸江	保坂日登志
伊藤 大道	中野 修二	中陳 憲一	石塚 英資
坂野 泰雄	吉田 一正	富田 伸司	

(令和2年3月31日現在)

【理事】 (定員数 9名)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	松尾 英孝	非常勤	令和2年3月19日就任
理事	斉藤 吉広	常勤	平成29年5月29日就任
〃	伊藤 大道	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	保坂日登志	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	松尾 恵子	非常勤	令和2年3月19日就任
〃	日下 康史	非常勤	令和2年3月19日就任

理 事	楊 永春	非常勤	令和2年3月19日就任
〃	布施 茂	常 勤	令和2年2月4日就任
〃	佐賀 孝博	常 勤	平成29年5月29日就任

【監 事】 (定員数 2名)

区 分	氏 名	常勤・非常勤の別	摘 要
監 事	高橋 淳一	非常勤	平成29年5月29日就任
〃	山崎 智	非常勤	令和元年5月28日就任

【評議員】 (定員数 19名)

斉藤 吉広	南 満幸	安藤 友晴	遠藤 孝夫
相原 成史	佐賀 孝博	小泉 真也	板橋 幹雄
永井 悦子	神 正子	出村 幸江	保坂日登志
伊藤 大道	中野 修二	中陳 憲一	石塚 英資
坂野 泰雄	吉田 一正	富田 伸司	

(6) 教職員数一覧

(令和元年7月1日現在) (単位：人)

区分	稚内北星学園大学	人 数
教 員	情報メディア学部情報メディア学科	23名
職 員	本 部	1名
	大 学	5名
	合 計	6名

※ 平均年齢は、教員 43.6 才、職員 50.3 才である。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

(教学改革)

- 令和元(2019)年度新入学生カリキュラムから、「1学科5コース制」の代わりに4系(数理情報系・社会情報系・メディア表現系・図書館情報系)を設置するカリキュラム改革を行った。新しい教育課程では、学生が情報メディア社会と地域社会を深く理解するとともに、情報メディアを実践的に活用できる能力を獲得し、そのことによって社会に新しい価値を産み出せるようなカリキュラムを提供する。情報メディアに関連する、普遍的な技術と社会について深く学ぶとともに、雄大な大自然をもつ道北宗谷地域で情報メディアを積極的に活用した実践的な学習を重視する。
- 令和元(2019)年度新入学生カリキュラムから社会教育主事課程を廃止したことから、同課程の廃止を届け出た。
- 各教員の担当授業科目に関する「授業に関連する実務経験」について、シラバス上に明記するようにした。

(学生支援体制)

- 学生総合相談員・ゼミナール担当教員(担任)・保健室職員との連携のもと、困難を抱える学生の早期発見に努め、必要な支援を行った
 - 前年までの体制を整理・拡張し、“学生総合相談員”を置いた。教育学専攻の教員を担当とし学生相談の窓口を一元的に、努めて時間制約をおかぬよう対応する体制とした。結果、学生相談の実数が増加し、風通しの良い情報共有がなされ、迅速な支援を行うことができた。
 - 学外の教育関係者や、学生の出身校など、幅広い情報交換によって、個別学生への支援体制を適切に行えるようになり、教職員の自主判断的なサポートが起きるなど、教職員－学生間のコミュニケーションは、より良好なものとなった。
- 学生自治会に対し必要な支援を行った
- 「学修行動・学生生活満足度調査」を実施し、学生の学修や生活面の現状と課題について調査した。

(キャリア支援体制)

- 就職希望者については1名を除き就職が確定した。未定者については本学の求人や説明会の案内を出すほかにも、公共職業安定所とも連携しながら支援を続けていく。
- 進路指導については、担当者の尽力もあり、概ね達成できた。特に教職志望学生3名については担当者の指導もあって全員正規採用となった(公立中学校1名。私立高校2名)。

- ガイダンスや企業説明会は企業単独の説明会がない分、開催回数は減ったが、概ね例年通り開催できた。(2019年度9回、2018年度14回、2017年度10回、2016年度7回)。
- 大学で推奨している資格受験者は増加した(2019年度12名、2018年度7名、2017年度25名、2016年度13名)。学生数の減少もあり、試験の最小人数が集まらないため実施できなかつたものもあるが、本学を会場としない基本情報技術者試験受験(1名)への支援や今年度新規の取り組みとして行った市内稚内高校との連携で行ったMOS受験(延5名)を行うことができた。

(学生募集活動)

- 2019年度入学生39【留学生2018年9月入学生含】(30)(()内は2018年度実績)
市内:12(10) [稚内高校:9(8) 大谷高校:3 (2)] 管内:0(0) 道内:7(9) 道外 2(1)
留学生:18 (10)
- 2020年度入学生 16 市内:6 [稚内高校:4 (うち留学生枠1) 大谷高校:2] 管内:1
道内:5 道外 1 留学生:3
- 大学存廃の関係で9月まで十分な募集活動ができなかつた。
- 存廃問題の影響で、特に市内で前年度末に本学を希望していた生徒が進路変更をすることで大幅な入学生減となった。
- 9月に2020年度入試のための募集活動の本格実施が確定したのを受けて、特別ワーキンググループを編成して、高校訪問ならびに10月にオープンキャンパスを実施した。また、学生の大学生活の様子を伝える広報物の作成を複数回行い高校へ配布した。ホームページもリニューアルして情報発信を行った。

(地域連携・社会連携の推進)

- 市民向けの公開講座を21講座開催した。
- 学生による近隣市町村とも連携した児童生徒の学習支援活動を実施した。

(2) 施設等の状況

・建 物

種別	所在地	構造	既設校 専用	計	価 額
校舎	北海道稚内市若葉台 1丁目 2290 番地 28	鉄骨・鉄筋コンクリート造陸屋根 5階建	8041.78 m ²	8041.78 m ²	405,419,806 円
校舎	同 上	鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋 コンクリート造陸屋根 4階建本館増築渡廊下	4110.10 m ²	4110.10 m ²	608,409,952 円

(3) その他

特に記載すべき事項はありません。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

【事業活動収支計算書】

事業活動全体としての収支として、事業活動収入計は、予算と比較して 12,808,433 円増の 212,942,433 円、事業活動支出計は、2,700,172 円増の 257,052,172 円であった。

活動区分ごとの収支状況は、次のとおりである。

〈教育活動収支：収入の部〉

- 1 学生生徒等納付金収入は 83,050,000 円であった。
- 2 手数料は入学検定料収入 460,000 円、センター試験実施手数料 2,046,575 円他、合計 3,792,184 円であった。
- 3 寄付金は 3,763,096 円であった。
- 4 補助金は、国庫補助及び稚内市他を合わせて 106,931,078 円であった。
補助金交付の内訳は、国庫補助金において経常費補助金 56,918,078 円、稚内市より 50,000,000 円であった。
- 5 付随事業・収益事業収入は稚内市他からの委託により 4,923,750 円であった。
- 6 雑収入は施設整備利用料が 2,835,245 円、私大退職金財団交付金収入 4,491,400 円など合計 10,482,325 円であった。

〈教育活動収支：支出の部〉

- 1 人件費は、教員人件費 108,557,053 円、職員人件費 23,934,687 円であり、全体で 147,212,764 円であった。
- 2 教育研究経費は、光熱水費 10,562,079 円、奨学費 14,888,500 円、報酬委託手数料 6,832,142 円など合計 96,079,286 円であった。
- 3 管理経費は、修繕費 2,055,100 円、報酬委託手数料費 5,674,876 円など、合計 13,635,122 円であった。

以上により、教育活動収支差額は△44,109,739 円であった。

〈教育活動外収支：収入の部〉

定期預金等による受取利息は 5,982 円であった。

〈教育活動外収支：支出の部〉

教育活動外収支支出の部は合計 0 円であった。

〈特別収支：収入の部〉

稚内北星学園同窓会による施設設備寄付金 500,000 円であった。

〈特別収支：支出の部〉

特別支出の部は資産処分差額 19 円であった。

〈全体の収支〉

以上により、教育活動外収支差額 5,982 円と特別収支差額 499,981 円を合わせた基本金組入前当年度収支差額は△43,603,776 円であった。

基本金組入額合計△3,403,441 円を合わせると当年度収支差額は△47,007,217 円となった。

【資金収支計算書】

事業収支計算書と共通する内容については省略する。

〈収入の部〉

- 1 借入金収入は運営資金として稚内市より 50,000,000 円借り入れた。
- 2 前受金収入は学納金前受金として 7,307,300 円、翌年度の使用料等で 1,389,498 円であった。

〈支出の部〉

- 1 借入金等返済支出は短期借入金 50,000,000 円であった。
- 2 施設関係支出については、建物において 1,650,000 円であった。
- 3 設備関係支出については、教育研究用機器備品支出において 1,849,003 円、管理用機器備品支出において 1,175,020 円、図書支出において 665,222 円であった。

以上により、翌年度繰越支払資金は昨年度と比較して 2,862,753 円減の 83,294,884 円であった。

【貸借対照表】

資産の部は、前年度末対比 44,270,594 円減の 1,621,321,125 円となった。主な要因は次のとおりである。

- 1 固定資産においては、建物当期減価償却額 48,878,181 円の減少があった。
- 2 流動資産においては、現金預金について 2,862,753 円の減額、未収入金 2,081,415 円の増額であった。

負債の部は、前年度対比 666,818 円の減額となった。主な要因は次のとおりである。

- 1 固定負債においては、退職給与引当金 5,954,270 円の増加があった。
- 2 流動負債においては、前受金 5,998,482 円の減少であった。

純資産の部では、第 1 号基本金において、建物当期組入高 1,650,000 円、教育研究費用機器備品組入高 1,849,003 円、管理用機器備品組入高 1,175,020 円、図書組入高 746,668 円、また教育研究用機器備品除却により 729,750 円の減少、管理用機器備品除却により 1,287,500 円の減少、総額 3,403,441 円を計上している。

以上により、純資産の部合計は、本年度末 1,519,567,099 円となった。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
固定資産	1,692,356	1,648,377	1,620,281	1,574,430	1,530,936
流動資産	77,133	99,130	95,150	91,161	90,385
資産の部合計	1,769,489	1,747,507	1,715,431	1,665,591	1,621,321
固定負債	95,478	90,794	87,677	85,073	91,027
流動負債	19,784	15,029	20,266	17,347	10,727
負債の部合計	115,262	105,823	107,943	102,420	101,754
基本金の部合計	3,794,295	3,798,499	3,817,741	3,822,252	3,825,656
繰越収支差額	△2,140,067	△2,156,815	△2,210,253	△2,259,081	△2,306,089
負債及び純資産の部合計	1,769,490	1,747,507	1,715,431	1,665,591	1,621,321

② 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
学生生徒等納付金収入	102,208	102,125	85,845	87,732	83,050
手数料収入	4,497	4,153	4,256	4,455	3,792
寄付金収入	6,870	1,520	2,300	2,300	4,181
補助金収入	125,430	171,890	143,729	125,677	106,931
付随事業・収益事業収入	14,062	7,128	6,380	5,229	4,924
受取利息・配当金収入	21,704	3	5	5	6

雑収入	27,674	14,636	23,826	6,584	10,482
借入金等収入	100,000	70,000	50,000	50,000	50,000
前受金収入	15,464	10,626	16,117	14,695	8,697
その他の収入	3,685	7,376	14,169	23,676	4,953
資金収入調整勘定	△ 22,569	△ 29,633	△ 34,302	△ 21,092	△ 21,752
前年度繰越支払資金	89,914	70,104	84,955	71,426	86,157
合 計	467,257	429,929	397,282	370,687	341,421

支出の部	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人件費支出	202,328	184,834	179,009	156,296	141,258
教育研究経費支出	62,891	59,214	56,782	53,325	47,201
管理経費支出	24,228	26,706	20,694	20,833	13,598
借入金等返済支出	103,300	71,735	51,735	51,745	50,000
施設関係支出	0	0	0	0	1,650
設備関係支出	3,501	2,215	17,329	2,598	3,689
その他の支出	3,353	2,448	2,446	2,230	2,484
資金支出調整勘定	△ 2,447	△ 2,178	△ 2,140	△ 2,498	△ 1,754
次年度繰越支払資金	70,103	84,955	71,425	86,158	83,295
合 計	467,257	429,929	397,282	370,687	341,421

イ) 事業活動収支計算書

科 目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
学生生徒等納付金	102,208	102,125	85,845	87,732	83,050
手数料	4,497	4,153	4,256	4,455	3,792
寄付金	6,945	1,020	1,800	1,968	3,763
補助金	125,430	171,890	135,229	125,677	106,931
付随事業収入	14,062	7,128	6,380	5,229	4,924
雑収入	27,674	14,636	23,826	7,998	10,482
教育活動収入計	280,816	300,952	257,337	233,059	212,942
受取利息・配当金	22	3	5	5	6
教育活動外収入計	22	3	5	5	6
その他の特別収入	0	755	9,177	500	500
特別収入計	0	755	9,177	500	500
基本金組入額	△ 6,881	△ 4,204	△ 19,242	△ 4,510	△ 3,403
人件費	201,261	181,885	177,636	155,105	147,213

教育研究経費	110,277	104,652	102,347	101,905	96,079
うち、減価償却	47,387	45,437	45,565	48,580	48,878
管理経費	25,239	27,717	20,731	20,871	13,635
うち、減価償却	1,011	1,011	37	37	37
徴収不能額	0	0	0	0	125
教育活動支出計	336,777	314,254	300,714	277,881	257,052
資産処分差額	0	0	0	0	19
特別支出計	0	0	0	0	19
△当年度収支差額	△ 62,820	△ 16,748	△ 53,438	△ 48,827	△ 47,007
△前年度繰越 収支差額	△ 2,099,247	△ 2,140,067	△ 2,156,815	△ 2,210,253	△ 2,259,081
基本金取崩額	22,000	0	0	0	0
△翌年度繰越 収支差額	△ 2,140,067	△ 2,156,815	△ 2,210,253	△ 2,259,081	△ 2,306,089
事業活動収入計	280,838	301,710	266,519	233,564	213,448
事業活動支出計	336,777	314,254	300,715	277,881	257,052

(3) 主な財務比率比較 (旧会計基準)

分類	比率	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
事業活動収支計算書	人件費比率	71.7%	60.4%	69.0%	66.6%	69.1%
	教育研究経費比率	39.3%	34.8%	39.8%	43.7%	45.1%
	管理経費比率	9.0%	9.2%	8.1%	9.0%	6.4%
	学生生徒等納金比率	36.4%	33.9%	33.4%	37.6%	39.0%
	寄付金比率	2.5%	0.6%	0.9%	1.1%	2.0%
	補助金比率	44.7%	57.0%	53.9%	53.8%	50.1%
	基本金組入率	2.5%	1.4%	7.2%	1.9%	1.6%
	教育活動収支差額比率	-19.9%	-4.4%	-16.9%	-19.2%	-20.7%
	経常収支差額比率	-19.9%	-4.4%	-16.9%	-19.2%	-20.7%
貸借対照表	繰越収支差額構成比率	-120.9%	-123.4%	-128.8%	-135.6%	142.7%
	基本金比率	99.9%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%
	固定比率	102.3%	100.4%	100.8%	100.7%	100.9%
	固定長期適合率	96.7%	96.1%	95.6%	95.5%	95.2%
	流動比率	389.9%	659.6%	469.5%	525.5%	842.7%
	前受金保有率	453.3%	799.5%	443.2%	589.9%	957.7%
	総負債比率	6.5%	6.1%	6.3%	6.1%	6.3%
積立率	3.2%	3.8%	3.1%	3.7%	3.5%	
活動区分	教育活動資金収支 差額比率	-4.7%	5.9%	-1.2%	8.0%	0.9%

(注) 小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで。

① 借入金の状況 なし

② 寄付金の状況

寄付金の種類	寄 付 者	金 額	摘 要
施設整備寄付	1 件	500,000 円	
その他	3 件	3,681,650 円	
現物寄付	2 件	81,446 円	図書

③ 補助金の状況

ア) 日本私学振興・共済事業団より、私立大学等経常費補助金 56,918,000 円を受け、そのうち私立大学等改革総合支援事業(特別補助)10,837,000 円の補助金を受けた。

イ) 稚内市より、稚内北星学園大学支援事業(振興費補助金) 50,000,000 円を受けた。

④ 外部資金の獲得状況

受託事業	7 件	4,923,750 円
------	-----	-------------

以上